

2011年5月25日

NPO法人 動物実験の廃止を求める会 御中

株式会社 ノエビア  
広報・宣伝グループ

拝啓 時下貴会にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度は、貴会のアンケート調査につきまして、お手数をお掛けし、誠に申し訳ございませんでした。頂戴いたしましたアンケートにつき下記のように回答させていただきたいと存じます。  
ご査収方々ご理解いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

#### 記

化粧品はお肌に直接、かつ長い期間に渡り継続的に使用される特性があることから、安全性の確保を不可欠なものと考え、弊社ではお客さまに安心してご使用いただけるものづくりを目指しております。そのため、化粧品の安全性・有効性に関連する試験において、培養細胞などの動物実験代替試験法を用い、動物実験は行わないこととしております。しかしながら、医薬部外品の承認などの審査において、厚生労働省の求めに応じて動物試験のデータが不可欠な場合がございます。

また、弊社は、実験動物の更なる削減・廃止に向け、業界団体である日本化粧品工業連合会の動物実験代替専門委員として、また日本動物実験代替法学会の学会役員として活動する他、安全性の確認方法として海外で承認されている培養細胞などの動物実験代替法を実施し、動物実験を行わずに安全性を確認するなど、新たな動物実験代替法の開発に向けて努めております。

このように、弊社は3Rの精神を尊重し、動物実験の廃止に向けた活動を行なっておりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上